

2025年度
第64回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦
第60回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦

Supported by 

【UNIVAS CUP 2025-26 指定大会】
開催要項

1. 主催 一般社団法人全日本学生アーチェリー連盟
2. 共催 一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)
3. 特別協賛 興和株式会社
4. 主管 東海学生アーチェリー連盟
5. 日程 2025年6月14日(土)～15日(日)

日程	時間	スケジュール
6月14日(土) 予選ラウンド	9:00 ~ 9:30	開場・男子受付
	9:00 ~ 10:00	男子用具検査(監督・コーチ含めチーム単位)
	9:30 ~ 9:45	男子監督会議
	9:30 ~ 10:00	男子公式練習
	10:10 ~ 10:25	男子開会式
	10:30 ~ 12:45	男子予選ラウンド(72射1立)
	12:00 ~ 12:30	女子受付
	12:30 ~ 13:30	女子用具検査(監督・コーチ含めチーム単位)
	13:30 ~ 13:45	女子監督会議
	13:30 ~ 14:00	女子公式練習
	14:10 ~ 14:25	女子開会式
	14:30 ~ 16:45	女子予選ラウンド(72射1立)
6月15日(日) 決勝ラウンド	8:30 ~ 9:00	開場・受付
	9:00 ~ 11:45	1/16イリミネーション～セミファイナル(同時射ち)
	12:00 ~ 14:00	メダルマッチ(交互射ち)
	14:10 ~ 14:30	表彰式・閉会式
	14:30 ~ 15:10	的撤去(選手はご協力ください)

※競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある

6. 会場
つま恋リゾート彩の郷第1多目的広場
〒436-0011静岡県掛川市満水2000
TEL0537-24-1111
<https://www.sainosato.jp/access/index.html> (交通アクセス)

7. 競技種目

予選ラウンド：70mラウンド(72射)

決勝ラウンド：オリンピックラウンド団体戦

8. 競技規則

全日本アーチェリー連盟競技規則2024～2025ターゲットアーチェリー

*競技規則第111条1項(9)に則り、**決勝ラウンドの対戦ごとのチーム内メンバー変更を認めない。決勝ラウンドのメンバー編成変更届は6月15日（日）の受付で受理する。**

9. 参加定員

リカーブ男子：24校(最大96名、1校3名もしくは4名)

リカーブ女子：24校(最大96名、1校3名もしくは4名)

出場校配分：地区学連選考枠男子18校、女子18校

記録選考枠男子6校、女子6校

10. 予選通過

全出場校を予選通過とする

11. 表彰

<団体戦>男子6校、女子6校

1位：優勝杯・優勝旗、2位：準優勝盾、1位～3位：メダル、1位～6位：賞状

12. 参加資格

下記の全てを満たしている競技者

- ・競技の全スケジュールへ参加が可能であること
- ・第2回会員登録時までに2025年度全日本アーチェリー連盟競技者登録を完了していること

13. 選考方法

<地区学連選考枠>

- ・地区学連ごとに出場校を決定する

北海道学連1校、東北学連1校、関東学連5校、東海学連2校

北信越学連1校、関西学連4校、中国四国学連2校、九州学連2校

<記録選考枠>

- ・申請記録は対象期間内の全ア連公認競技会の結果(70mラウンド72射1回×3名)とする

- ・3名の申請記録合計の上位から選考する

- ・申請点が同点の場合には選考役員による抽選で決定する

- ・記録選考対象期間：**2024年6月17日(月)～2025年5月11日(日)**

*記録選考申請フォームは後日送付する

<補足事項>

- ・地区学連選考枠の出場校が辞退した場合、記録選考枠から補うこととする

14. 選考日程

地区学連：地区大会結果送付

2025年5月18日(日)21時締切

*提出用のExcelファイルは別途、全日学連競技部より地区学連記録担当者へ送付する

- ・加盟校：記録選考エントリーフォーム回答 **2025年5月18日(日)21時締切**

- ・全日学連：選考発表 **2025年5月24日(土)**

***選考発表後の出場辞退は認めない**

- ・出場校は**5月28日(火)21時まで**に競技者を本連盟競技部へ報告すること

- ・加盟校：監督コーチ申請 **2025年6月1日(日)21時締切**

*申請用Googleフォームは選考発表時に公開する

*6月14(土)の監督会議にて競技者変更の有無を確認する

15. 参加費

45,000円/チーム

- ・参加費は地区学連を経由して集金するため、全日学連に対して直接振り込みを行わないこと
- ・地区学連担当者は全日学連財務部から発行される請求書に従って入金すること

16. 宿泊・弁当

- ・京王観光による宿泊・弁当の斡旋を予定
詳細については5月下旬を目途に案内する

17. その他

- ・選手は全ア連会員証を必ず持参すること(用具検査時に確認します)
- ・競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない
- ・選手については主催者側で傷害保険に加入する
- ・選考決定後の出場辞退はできないので注意すること
- ・納付した参加費は返還しない

18. 個人情報の取り扱いについて

以下の使用目的のために出場選手の個人情報を用いる

- ・大会プログラム（大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する）
- ・成績表の配布（ホームページ掲載を含む）・本連盟の公式ホームページおよびX、Instagram、YouTubeなどのSNSへの画像・映像の掲示・大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板への掲示
出場選手は大会において、選手の肖像・映像・氏名が報道、放送されることおよび当該報道、放送に関する使用の許諾を与えるものとする

19. アンチ・ドーピングについて

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす
- ・選手は、本人確認のため写真付き身分証明証（学生証、自動車免許証、パスポートなど）を常に携帯すること
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液など検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動など個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁などを受けるため、留意すること
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射など医療行為を施したり使用したりしたもの（処方薬、売薬を問わない）および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行が推奨される
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること
- ・病気やケガの治療のために、禁止物質や禁止方法を使用せざるを得ない場合には、特例としてJADAの承認を得た上で使用可能となる(TUE：治療使用特例)

※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること

20. 連絡先

一般社団法人全日本学生アーチェリー連盟競技部

競技会担当：愛甲慎矢

ajsaf.taikai@gmail.com